

目次

はじめに

1

第1章 回復基調が続く日本経済

3

| | |
|------------------------------|----|
| 第1節 景気の基調と消費税率引上げの影響 | 5 |
| 1 景気の現局面 | 5 |
| 2 家計部門の動向 | 12 |
| 3 企業部門の動向 | 21 |
| 第2節 金融政策と金融面の動向 | 29 |
| 1 デフレ脱却に向けた金融政策の効果 | 29 |
| 2 アメリカにおける金融政策の転換をめぐる議論とその含意 | 41 |
| 第3節 経済成長と財政健全化 | 52 |
| 1 経済成長と財政健全化の両立に向けた課題 | 52 |
| 2 歳入改革の必要性和課題 | 59 |
| 3 医療・介護費の動向と歳出改革 | 68 |
| 第4節 まとめ | 80 |

第2章 デフレ脱却への動きと賃金をめぐる論点

83

| | |
|-----------------------|-----|
| 第1節 物価上昇の持続性 | 85 |
| 1 物価の動向 | 85 |
| 2 品目別の価格動向と物価上昇の広がり | 99 |
| 3 物価を取り巻く環境 | 104 |
| 第2節 好循環を支える所得・賃金の動向 | 108 |
| 1 名目雇用者所得と名目賃金にみられる変化 | 108 |
| 2 国際的にみた我が国の所得・賃金の特徴 | 127 |
| 第3節 実質賃金上昇と労働参加拡大への課題 | 139 |
| 1 実質賃金の上昇と労働の質的改善 | 139 |
| 2 雇用構造の変化と時間当たり賃金 | 153 |
| 3 女性、高齢者の労働参加拡大へ向けた課題 | 168 |
| 第4節 まとめ | 177 |

第3章 我が国経済の構造変化と産業の課題 181

第1節 経常収支の赤字が問うもの…………… 183

- 1 貯蓄投資バランスの変化と供給制約の顕在化……………183
- 2 比較優位と外で「稼ぐ力」の変化……………185
- 3 既に存在していた構造的課題－エネルギー問題と安定的な資金流入への懸念……………195

第2節 グローバル市場と我が国産業の課題…………… 200

- 1 グローバル・バリュー・チェーン（GVC）の構築と我が国経済……………200
- 2 企業の生産工程において高まりをみせるサービスの役割……………209
- 3 製造業とサービス業の連携を踏まえた製造業の国内拠点の在り方……………215

第3節 人口減少・高齢化と我が国産業の課題…………… 219

- 1 人口減少・高齢化と個人向けサービス産業……………220
- 2 個人向けサービス産業の拡大と経済成長の両立……………222
- 3 個人向けサービス産業の拡大と財政健全化の両立……………232

第4節 まとめ…………… 237

おわりに 241

付図・付表 247

付注 275

参考文献一覧 301

長期経済統計 317

図表索引 図表索引-1

はじめに

第1章

第2章

第3章

おわりに

付図・付表

付注

参考文献一覧

長期経済統計

図表索引

コラム

| | | |
|-----|--------------------------------|-----|
| 1-1 | 銀行以外の金融機関のポートフォリオ・リバランス | 37 |
| 1-2 | 国際金融資本市場の混乱と我が国のかかわり | 45 |
| 2-1 | 消費税率の引上げと物価の基調 | 91 |
| 2-2 | 消費者物価のコア指標と予測力 | 98 |
| 2-3 | 人材育成の課題と平均勤続年数 | 151 |
| 3-1 | 輸出構造の変化が輸出数量に与えた影響 | 191 |
| 3-2 | 東日本大震災後の鉱物性燃料の輸入金額と輸入燃料費の増加の関係 | 197 |
| 3-3 | 金融サービス業の発展と経済成長 | 214 |
| 3-4 | サービス業の生産性の計測に伴う課題について | 224 |